

学会参加報告書

日本金属学会 2023 年秋期講演大会

慶應義塾大学大学院 理工学研究科 総合デザイン工学専攻
小茂鳥研究室 修士 1 年 松崎 淳也

私は、2023 年 9 月 19 日～22 日に富山大学 五福キャンパスで開催された、日本金属学会 2023 年秋期講演大会に参加し研究発表を行いました。本学会は、金属をはじめ広く材料工学分野の研究者や学生が集まり、企画シンポジウム、一般口演やポスター発表などが行われました。日本鉄鋼協会の秋季公演大会も同じ時期に開催されており、共催の企画シンポジウムなども行われておりました。

今回、私は生体材料基礎・生体応用の口演セッションに参加し、「温度低下による細胞回収を可能とするチタン製スマート基材」のタイトルで発表を行いました。発表後には、4 名の方から金属材料や表面の処理法についての質問やコメントをいただきました。今回、前回発表した再生医療学会とは異なる分野の学会で発表することができ非常に有意義な時間となりました。今回いただいた質問やコメントをもとに、今後も金属の強みを活かした研究を進めていきたいと考えております。また、他の研究者の方の発表で、私の研究と同じくチタン合金上で細胞を培養した研究や他の金属材料と細胞に関連する研究などに触れることができ、良い経験となりました。

最後に、今回の発表の機会を与えて下さった小茂鳥先生、東京女子医科大学 秋山先生、東京大学 今城先生に御礼申し上げます。



会場の富山大学 五福キャンパス